

▼ビスフォスフォネート注射液 [注] <製造中止>

【重要度】★★<製造中止> 【一般製剤名】インカドロン酸二ナトリウム incadronate disodium 【分類】骨吸収抑制剤

【単位】▼10mg/5mL

【常用量】1回 10mg

【用法】2～4hrかけて点滴静注。再投与には少なくとも1週間の間隔をおく

【透析患者への投与方法】重篤な障害のある患者では血中濃度が持続するおそれがあるため慎重投与（1）となっているが高Ca血症の患者における尿中未変化体排泄率は低いため減量の必要性なし（5）

【保存期腎不全患者への投与方法】重篤な障害のある患者では血中濃度が持続するおそれがあるため慎重投与（1）となっているが高Ca血症の患者における尿中未変化体排泄率は低いため減量の必要性なし（5）

【排泄】健常者の尿中未変化体排泄率55.1～69.5%、高Ca血症患者の尿中排泄率は10%と低く、骨への移行量が患者の方が多いと推定される。患者群の投与2時間後の血漿濃度は健常者と同等であるが、8時間後には3倍高いため、腎機能低下により排泄が低下していることを示す（Usui T, et al: Int J Clin Pharmacol Ther 35: 239-244,1997）【非腎CL/総CL】40%（Usui T, et al: Int J Clin Pharmacol Ther 35: 239-244,1997）

【t1/2】約2hr（1）α相：0.26-0.40hr、β相：1.58-1.98hr（Usui T, et al: Int J Clin Pharmacol Ther 35: 239-244,1997）

【分布】未排泄の未変化体の大部分は骨に移行していると推定される（1）

【MW】349.17

【透析性】データなし（1）少なくとも分布後には除去されない（5）

【更新日】20111212

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。